

2 1 泉平ハイツ事業計画書（令和5年度）

- 1 事業方針**
- 施設を利用いただく方々の「その人らしさ」を尊重し、安楽な日常生活が過ごせるようにより質の高いサービスの提供に努めます。
 - 法令順守の徹底と倫理観の高揚により、個人情報保護、虐待行為の防止、介護事故の防止に取り組みます。
 - 職員の資質向上に向けた研修計画を策定し、優れた人材を育成することにより専門性や実践力を高めます。
 - 地域住民の方々との信頼関係を築き、地域資源の円滑な活用と地域ニーズへの貢献活動を推進します。
 - 感染症予防について、より一層の注意を払い、より安全で健やかな日々を過ごせるように感染症対策を徹底します。

2 実施事業及び職員体制

令和5年4月1日見込(単位:人)

事業種別	利用者数		職員数				
	定員	現員	介護員	看護職員	調理員	その他	合計
介護老人福祉施設	74	74	44	5	10	8	96
短期入所生活介護	16	12～16/日					
通所介護	25	10～18/日	7	2	1	1	
認知症対応型共同生活介護	18	18	17	0	0	0	
指定居宅介護支援事業	35	35	1	0	0	0	

* 職員数には非常勤職員を含む

* 職員数のその他は、事務、洗濯、庁務に係る職員

3 サービス業務

(1) 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

- 介護の基本となる接遇マナーや傾聴に欠かせないコミュニケーションスキルの向上を図るとともに、介護施設職員としてのプロ意識を醸成し、より上質なサービスの提供を目指します。{(1)～(5)に共通}《重》
- 利用者が心穏やかに過ごせる生活を目指し、利用者の趣向やこだわりなどを大切にしながら、「ここに来てよかった」と感じていただける支援を行います。

(2) 短期入所生活介護（ショートステイ）

- リピーターとなっただけよう、在宅生活に近い心地よい環境や身体機能維持に向けたサービスの提供を行います。

(3) 通所介護・介護予防通所介護相当サービス（デイサービス）

- 職員のスキル向上に努めるとともに、利用者それぞれのケアプランに基づくサービスを提供し、安心して在宅生活を営めるように支援していきます。

(4) (介護予防) 認知症対応型共同生活介護 (認知症高齢者グループホーム)

- ・ 看取り介護の体制整備を進めるとともに、認知症介護力や「気づき」の観察力の向上に努め、家庭的で安心安全な環境を提供します。

(5) 指定居宅介護支援事業 (泉平ハイツ指定居宅介護支援事業所)

- ・ 利用者が住み慣れた地域で、自分の能力に応じた役割を持ち、社会の一員として望む暮らしが実現できるように計画を作成します。

4 管理業務

(1) 施設運営

- ・ 災害や感染症発生時に業務を中断させないようにするため、又は中断した場合でも優先業務を実施するための方針、体制、手順等を定める業務継続計画書を全事業所において作成します。
- ・ リスクマネジメントを徹底し、事故発生時の速やかな対応や原因、対応策等の検討、周知を図り、再発防止に努めます。
- ・ 職員がコミュニケーションをとりやすく、働きがいのある職場環境の整備とキャリアパスによる研修、資格取得など次世代の中核となる職員の確保、育成に努めます。
- ・ 高齢者虐待防止のため、虐待の芽となる「不適切ケア」が行われないよう職員の倫理意識を高めるとともに、気づきシートの活用など傾聴・接遇を強化します。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策について、手指消毒など基本的な予防対策は継続するとともに、地域の感染状況に注視し、感染状況に応じて感染対策を強化します。
- ・ 障がい福祉分野の高齢化対策について、障害特性を理解し、介護に関する知識や技術を共有するため、長野ブロックとの合同研修会を1回以上開催します。

(2) 公益的取り組み、地域貢献活動等

- ・ 新型コロナ感染予防対策を講じた上で、利用者が地域社会の一員として感じられるよう、地域への外出、地域行事への参加をするとともに、職員が地域に出向いて積極的に貢献活動に取り組みます。
- ・ 認知症サポーター講座の開催を通じて、地域における認知症の理解に向けた普及啓発に努めます。
- ・ 地域ケア会議へ参加し、地域課題の提案や困難事例等への助言、また、インフォーマルサービスについて情報共有を行います。

(3) 修繕、改修予定(100万円以上)

- ・ 介護ベッドの更新及びグループホームの浴槽と入浴用リフトの整備を行い、利用者への介護環境の向上を図るとともに、介護支援ソフトを更新し、引き続き、業務の効率化を図ります。